

# いちむら 浩一郎

こういちろう

ジャフジャフ通信 Vol. 45 2026年(午年)元日号



## 日本維新の会

# 『改革への扉』が開いている今こそ！

### 高市政権誕生

女性初の総理が生まれました。高市早苗総理は、私にとりまして松下政経塾の四期上の先輩です。松下幸之助翁の薫陶を受けて、まさに同じ釜の飯を食べていた憂国の同志のおひとりです。

### 今一度、『日本の洗濯』

高市総理は、お志を示す中で、私も25年に渡り引用して来た『日本を今一度、洗濯申し候』を用いられています。

維新の志士、坂本龍馬の手紙に認められた一文です。

### 維新との連立政権

高市政権は、日本維新の会との連立です。内閣に役職を持たない



閣外協力の形をとっています。

維新は時代に適う保守改革を志向する政党です。いたずらに、ポストを求める筋はありません。改革なくして連立なし、です。

### 『改革への扉』

今、高市連立政権で、改革への機運が、とみに高まっています。

31年も前、政治改革関連法（公職選挙法改正等）が決定され現在の選挙制度となりました。

当時の政治改革への熱量たるや、凄まじいものがありました。私も、のちの細川総理の下で、

### 日本再起に挑戦者を讃えます

挑戦には失敗も伴います。成功は稀です。しかし、特に若い世代には、失敗を恐れずにチャレンジ精神を持って歩んでもらいたい。日本再起の為、そうした努力を後押ししてしっかりと支える、社会保障制度でもあるべきなのです。

昼夜を分かつたずに、抜本的な改革政策作りに勤しんでおりました。まさに、高市総理がお話された「馬車馬のように働く」ような、二十代の私がそこにはいました。



挑戦者のお一人である楽天創業者、三木谷浩史さんと

# 子育て世代の手取りを増やす！



吉村洋文代表と共に

## 社会保険料負担を軽減

税による負担軽減もさることながら、社会保険料の軽減の方が、働く世代、取り分け、子育て世代の手取りを増やすには、より実効性があります。維新は連立に向け、大きく12の合意を得ています。その中に、社会保険料の引き下げも入っています。

## 失われた30年を転換へ

この「失われた30年」で、平均給与は下がる一方、税と社会保険料負担は増加の一途をたどりましました。国民負担率は約50%となりました。いわば給料の半分は、税と社会保険料で消えるということなのです。

## 子育て世代を支えます

少子化が、予測よりも早く進んでいるようです。一方で、経済成長には人口増が最もわかり易い道です。もはや諦めに近い状況にはありますが、なんとかしたい。核家族化・共働き時代には、子育ての費用や労力を、可能な限り、社会全体で負担することが切に望まれます。

維新はまず、高校授業料や小学校給食の無償化を、公約通りに実現いたしました。

また、就学前児童の保育施設の充実や、その費用の負担低減にも、従前より、行政改革で鋭意取り組んでおります。



地元の皆様に維新の政策を届けます

## 希望の虹を「駆」けたい

今年、丙午（ひのえうま）です。エネルギーに満ち溢れ、新しい挑戦は「吉」との言伝えもあるようです。

時代は国内外の情勢ともに誠に厳しい側面があります。この混沌から新しい秩序を創り出すに、明るい希望をもつて、荒波に、日本国の舵取りをさせて頂きたく存じます。午年に、希望の虹を駆けて。



## 市村浩一郎

(いちむらこういちろう)

衆議院議員（5期目）

元国土交通大臣政務官

約30年前に「NPO」という造語を生みだす。松下政経塾9期生（松下幸之助塾長より直々に指導を受けた「最後の弟子」）、阪神・淡路コミュニティ基金事務局長、公益財団法人東京コミュニティ財団代表理事  
一橋大学卒業

## いちむら浩一郎事務所

お気軽にお立ち寄りください

日本維新の会 党員、  
後援会のお申し込みは、

下記事務所までお願いいたします

日本維新の会

衆議院兵庫県第6選挙区支部

いちむら浩一郎を応援する会

〒665-0035 宝塚市逆瀬川2-6-2

TEL 0797(71)1111 FAX 0797(76)5122

